

つきもり  
**月盛工業株式会社**

**自由な発想力をもとに  
競争力とエコ化を推進**

従来品は（サイズ22X65）鋼材重量290gでした。今回のエコボルトの重量は264gと重量エコが9%出来ました。  
又製造工程、作業性も良く、工具の消耗も少なくなりました。

エコボルト加工途中の頭部アール状況

今回のエコ開発設計した頭部アール状に削減したエコ状態です。頭部深さ4.5m/アール直径約25mmの開発部分

従来のボルトで頭部も通常の六角頭です。



エコ型ボルト  
六角抜き加工前

エコ型六角ボルト

今までの六角ボルト

コスト相談  
試作可  
小ロット  
量対産応

**業務内容**  
大手競合相手にも  
揺るがぬ技術力

主に建築業界、中でも橋桁や高層ビル等の鋼構造物建設に用いられる大型の鉄鋼金属製品ボルトや頭付きスタッドの製造を手掛ける月盛工業。

中でも、創業間もない頃から製造するハイテンボルトは、材料の入手が困難であることから、現在の競合はいろいろも大手の高炉メーカー6社のみ。そこで同社では中小企業としての強みである「小回りの良さ」を活かし、長年の実績とノウハウをもとに少ない人員で大量生産が可能な体制を構築した。

主力商品である「高力トルシアーボルト」においても、国内の競合はいずれも製鐵高炉メーカー系列の大手6社という状況に対し、対等どころか、大臣認定を取得する等、独自の技術力で市場性を訴求。同社は業界内外で存在感を発揮することに成功している。



少数精鋭の技術者が活躍する工場内

**強み**

**他社の追従を許さぬ  
抜群のコスト競争力**

国内のネジ製造企業は1万社を越すという業界にあって、競合が大手の数社のみという状況は極めて希有。同社が現在のポジションを築くにあたって

常に意識してきたことのひとつが「特長ある商品の提供」だ。

大阪では3社のみが有するとされる冷間圧造技術と、他社の追従を許さぬ設備投資で、主に建築・土木に使用される太径、ロングサイズのボルトの製造に強みを発揮。さらに徹底したムダの削減によってコスト削減にも成功し、抜群の市場性と競争力を獲得した。

**品質**

**品質と実績が買われて  
単独受注納入**

「高力ボルト」しかり「頭付きスタッド」しかり、同社の製品はいずれもJIS規格や旧建設省認定、大臣認定を取得。品質にこだわる姿勢と長年の実績、顧客との信頼関係が評価され、大規模工事での単独受注納入も目立つ。東京の六本木ヒルズや東京湾トンネル工事、大阪・八尾の徳洲会病院等が好例だ。

**今後の展望**

**エコ化アイデアと  
人づくりを推進**

同社が推進する「ムダの削減」は新商品開発にも活かされた。それがエコボルトであり、従来の同サイズボルトと比較して9%も鋼材使用量を削減しながら、機械的性質は維持しているのが利点だ。近年、建設業界でも高まりつつあるエコ意識をいち早く捉えた製品であり、本工事の前に必要となる重仮設事業における需要を確実に見込める。実用新案も登録済みで、「今後もこうしたエコ化アイデアを発信していくと共に、『企業は人なり』を信条に、大企業に負けない人づくりに注力していきたい」と塩川社長は話す。

COMPANY PROFILE

月盛工業株式会社

大阪24 JIS Q 9100

**当社の歴史**

昭和37年にアメリカ向け輸出メーカーとして創業しました。昭和62年、私が代表に就いた後には国内専用工場として、現在の八尾市に本社工場を移転しました。材料入手が困難なハイテンボルト製造で積み上げた実績とノウハウを強みに、現在は高力ボルトや頭付きスタッド等、今後は社会貢献に一役買うエコボルトの製造・販売にも力を入れていく考えです。

野球というならば社員全員がピッチャー。「次の工程はお客様」の意識で臨みます。また、社員は宝物です。

代表取締役 塩川 純一さん



**■主な事業内容**

鉄鋼金属製品ボルト・頭付きスタッドの製造等

**■主な取引先（納入先）**

ネジ・ボルト専門商社等

住所 / 〒581-0051  
八尾市竹湊西5-6  
TEL / 06-6709-6277  
FAX / 06-6707-7244  
創業 / 昭和37年  
設立 / 昭和59年  
資本金 / 1,000万円  
従業員 / 30名